

5月の多摩森林科学園で自然を満喫！

井上大成さんと園内野外観察&虫こぶインクで字を書こう！

昨年大好評の企画の第二弾です。

遅咲きの桜も終わって、春の植物や昆虫が姿を消し、夏が来る前の季節ならではのいきものたちにてあえるかもしれません。今年も多摩森林科学園の研究者井上大成さんが案内していただきます。

お弁当のあとは、部屋の中で虫こぶから抽出したインクで字を書く体験などをします。お楽しみに！！

日 時：5月8日（日） 多摩森林科学園内「森の科学館」前に 10時集合

解散 14時半くらい（途中で帰られてもかまいません。）

一般入園口から各自お入りください。森の科学館前から出発します。

※雨天の場合は、野外観察は中止し、13：00～室内での活動のみになります。

参加費： 一家族 500円（会員） 1000円（一般）

別に入場料（大人 300円、高校生まで 50円）各自負担

申し込み開始： 4/13（水）～

先着順で受付けるため、お申し込み人数が多い場合は、お断りする場合があります。

参加をご予定の方は、早めにご連絡ください。

【お願い】

- ・昼食をご持参ください。
- ・歩きやすい服装でお越しください。
- ・保険をかけますので、かならず、お申込みください。

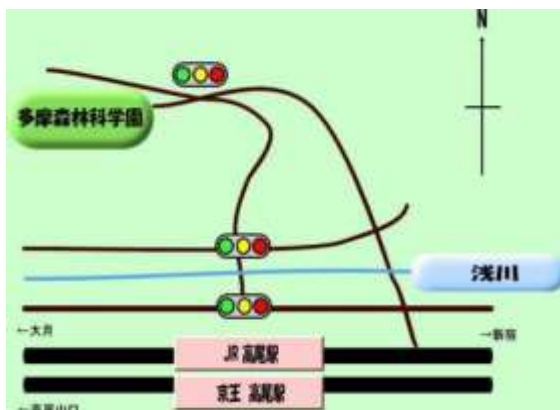
こちらの本もご参考に！『新版東京都の蝶』西多摩昆虫同好会編 2012/5 けやき出版



参考図書

『森林資源の研究開発』(農林水産・研究開発シリーズ) 2007/5
井上大成著（共著）

<多摩森林科学園>



多摩森林科学園は、森林・林業・木材産業に関する研究機関・国立研究開発法人森林総合研究所の支所の一つで、90年を超える歴史があります。江戸時代は幕府直轄地、明治以降は御料林として管理・保護されてきたので、この地方に潜在的にあったと考えられる、モミヤスダジイなどの常緑樹が多く見られます。また、桜保存林は、我が国の桜栽培品種の最大コレクションで、貴重な遺伝的資源です。春にはたくさんの人でにぎわいます。高尾駅北口から徒歩で10分ほど。一般駐車場はあ



参考：多摩森林科学園サイト <http://www.ffpri.affrc.go.jp/tmk/visit/index.html>

多摩森林科学園と関東・中部地方のチョウ

http://www.ffpri-tmk.affrc.go.jp/chou-new/chou/top/1_tyouTop.html